

平成23 年度（ 22 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 23 年 5 月 10 日

1 事務事業の現状（DO）	事務事業名	No. 620505	出初・観閲式・任命式開催事業				主管課名	防災安全課				
	この事務事業の位置	政策	安全で安心して住み続けることができる地域				課長名	天野 達也				
		施策	地域力を高めて安全で安心して暮らせるまち				主管係名	消防防災係				
		基本事業	消防の充実									
	(1)事業の概要											
	消防団の規律厳正な団体行動と平素練磨した消防技術を公開し、住民の防火意識の向上を図る。また、模範となる優秀な団員の表彰を行い、団員の士気の高揚を図る。					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						消防団分団数		分 団				
						その指標						
	(22年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)											
消防団員の年頭の出初式、観閲式ならびに分団長以下の幹部、新入団員の任命式の実施												
23年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)							
消防団員					名 称		単 位					
					消防団員数		人					
					その指標							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)							
消防団員としての士気を高めてもらう。 地域防災の担い手としての意識を持ってもらう。					名 称		単 位					
					参加消防団員数		人					
					その指標							
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)							
消防団員としての防火防災意識の高揚を図る。					名 称		単 位					
					消防団実数		人					
					火災発生件数		件					
					消防水利設置数		ヶ所					
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	21年度実績値	22年度実績値	23年度計画値	24年度目標値	25年度目標値	26年度目標値				
(5)の活動指標		分団	14	14	15	15	15	15				
(6)の対象指標		人	326	331	360	360	360	360				
(7)の成果指標		人	335	330	360	360	360	360				
(8)の結果の成果指標		人	326	331	360	360	360	360				
		件	25	29	20	20	20	20				
		ヶ所	741	753	753	753	753	753				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	09	項	01	目	01
(11)コスト		年度	21年度実績値	22年度実績値	23年度計画値	24年度目標値	25年度目標値	26年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	56	68	111	111	111	111				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	56	68	111	111	111	111				
人件費B		千円	998	1,944	1,022	1,022	1,022	1,022				
正職員従事時間×人数		時間×人	50×5	100×5	50×5	50×5	50×5	50×5				
正職員以外の人件費		千円		100	100	100	100	100				
その他費用C		千円		133								
トータルコストA+B+C		千円	1,054	2,145	1,133	1,133	1,133	1,133				
単位あたりコスト		千円/人	3	6	3	3	3	3				
(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/										
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	620505 出初・観閲式・任命式開催事業			
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		
	昭和23年			から		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？					
三好町消防団の設立						
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？						
変化していない			変化し			
変化している			尾三消防組合の設立により、消火活動の補助的存在となっている。			

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定事務ですか、それとも、自治(任意)事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定事務	→	根拠法令	法定事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
		自治(任意)事務	→	根拠法令	みよし市消防団規則	
				この事務を行う根拠又は理由	消防団の運営にあたり、必要である。	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由		
		結びつかない	→			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容		
		できない	→			
				拡大		
				縮小		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容		
	できない	→				
			追加			
			拡充			
			絞込み			
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容			
	多少影響がある	→				
	影響はない	→		消防団の士気が下がることにより魅力ある消防団活動が失われ、消防団員数の減少につながる。		
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容			
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できない	→		消防団行事に参加する団員を増やす。		
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名			
	ない	→				
			庁内事業	類似事業との再編の可能性	ある →	内容
			庁外事業			
(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありますか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容			
	ない	→				
(9)現状より人件費を削減する方法はありますか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容			
	ない	→				
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容			
	ない	→				
				現状で適正		
			検討が必要			
			受益者がいない			

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						